

本のむし

掲示版

2023年2月8日発行

編集 図書委員会 広報班

バレンタインの準備
は万端ですか！？



こんにちは、図書委員会・広報班です！

みなさんは最近、本やマンガなどを読んでいますか？

図書室に借りに来るもよし、自分みたく本屋で買うもよし。

これを書いているYは、「よふかしのうた」にドハマリしています。

アニメ化も嬉しかったですが声優が予想していたのと違い、解釈違いが
起こってしまいました。でも楽しくてつい見てしまう…おすすめです！

♪今年も名言おみくじが大人気でした♪

毎年恒例の「名言おみくじ」が今年も大人気でした！

補充しても補充してもあっという間に売り切れてしまう…

もはや後半はただのガチャ勝負と化していたようです。

中身もゼーんぶ図書委員の手作りなので、みんな感謝してね！！



★クリスマスキャンペーンへのご応募ありがとうございました★



昨年末のクリスマス・スタンプラリーに参加してくれたみなさん、

ありがとうございました！図書カード 1000 円ぶんが当たった

3名の方にはすでにお渡し済みです。おめでとうございます！！

★学園小学校で営業活動してきました！★

学園小学校で中高図書委員会の活動を紹介する初の

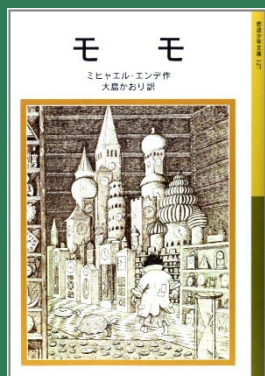
イベントを行いました！みんな興味津々で楽しんでくれて、

最後はサンタさんからプレゼントをもらいました♪



先生の オススメ本

養護教諭 天久先生



『モモ』 ミヒャエル・エンデ 【943/エ】

大学時代、「発達心理学」という授業で扱われて初めて知りました。本当に幸せな時間の使い方、人の話に耳を傾けることの大切さを思い出させてくれる作品です。

題名の「モモ」とは、物語に登場する不思議な女の子の名前です。街の人はモモに話を聞いてもらおうと、不思議と幸せな気持ちになります。モモは「人の話を最後まで聞く」という、当たり前だけど意外とできる人は少ない素敵な特技があり、人々は緩やかな時間を過ごします。

しかし、途中で物語は一変します。時間どろぼうたちが、人々から時間を買取る代わりに、お金を払い始めたのです。人々はうまい話に知らず知らずのうちに乗せられ、時間に追われて大切な友人や家族と話す時間も持てなくなります。

大人になった今、読んでいて胸が痛くなるお話ですが、家族や友人、恋人との何気ない時間を大切にすることの幸せをモモが教えてくれます。

『コーヒーが冷めないうちに』 川口俊和 【913/カ】

映画が公開されたことがきっかけで読んでみようと思いました。

物語の舞台は戻りたい過去に戻ることができる喫茶店。そこへは、様々な理由で過去に戻りたい人たちがやってきます。

過去に戻るにはいくつかのルールがあるのですが、特に印象的なのは「コーヒーが冷めないうちに飲み切らないと、現代に戻ってこれない」「過去に戻っても過去を変えることはできない」というもの。

様々な登場人物たちがタイムトラベルし、過去を変えられなくても、会いたかった人との再会が、その人のその後の生き方に変化をつけていきます。身近な人が当たり前にそこにいるのではない、「今を後悔のないように生きること」がどんなに大切かを考えさせられる作品です。



Q. 中高生の頃は本は読んでいましたか？何にハマっていましたか？

中学生の頃は勉強や部活に追われていて、ゆっくり本を読んだ記憶がありません…

高校生になると電車とバス通学になり、その間に文庫本を読むことがありました。宮部みゆきさんの「杉村三郎シリーズ」が好きでした。推理系小説にハマっていた時期だったと思います。

最近は活字を読む機会が減ってしまい、オーディブルという本の内容を読み上げてくれるアプリがあり、耳から聴く習慣に変わってしまいました。たまには紙の本をペラペラめくって、のんびりとした時間を過ごすことも必要ですね。

図書委員のおすすめ本

流浪の月

風良ゆう

孤独な少女、更紗と
秘密を抱える青年、文

二人で過ごした幸せな日々は、
少女誘拐事件と呼ばれた。

2020年 本屋大賞受賞作



海に願いを
風に祈りを
そして君に誓いを

夕見夏衛 スターツ出版文庫
風沙と優海は幼馴染で恋人同士。
強い絆で結ばれているふたりだけど、
ある日を境に風沙は優海への態度
を一変させる。そこには悲しすぎる
秘密が隠されていた――。

パパの電話を待ちながら

ジャンニ・ロダーリ



お話を聞かないと眠れない女の子は毎晩9時
にかかってくるイタリアを飛び回るセール
スマンのパパからの電話を心待ちにしてい
ます。
だってそれは面白いけれども面白いお話
ばかりなので……

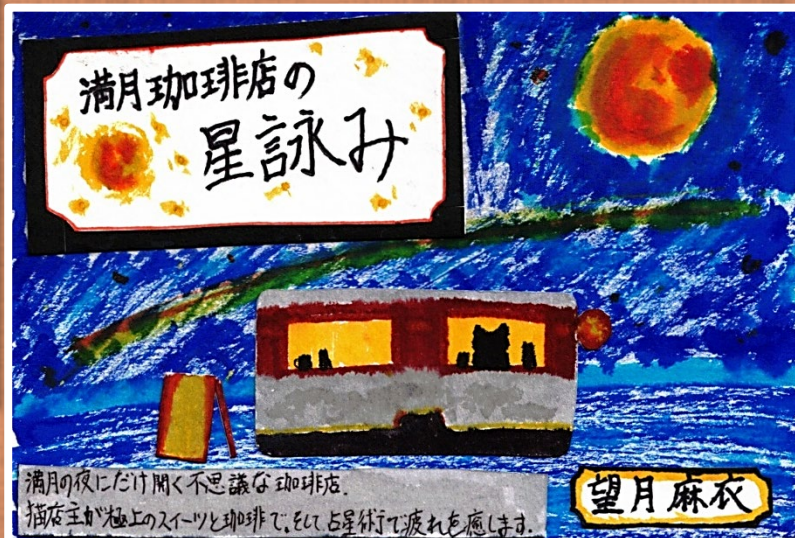
「お前、誰だ？」

高里椎奈
うちの執事が言うには

名門、烏丸家の27代目当主とよした
花頼は、信頼できる執事、鳳との日々を
心待ちにしていた。
しかし、そんな花頼を待っていたのは、見知らぬ
青年、衣更月。彼は新しい執事だと語り、
花頼は当惑を覚えるはずなのに……
足しにも引いてもかたがた、もどろき足らない
凹凸主従を、様々なミステリーが襲う!!
謎を解きながら、花頼と衣更月は
何を思っているのか? 解明まで、段階、成長
していく主従。あつたもきくと好きになる!!



満月珈琲店の 星詠み



満月の夜にだけ開く不思議な珈琲店。
猫店主が極上のスイーツと珈琲で、そとと星見て疲れを癒します。

望月麻衣

WANTED



リアリティー重視

Tenji 氏 (H2)

ファンタジー派

Yoban 氏 (H2)

突撃! とんりの 小説ライターさん!! 記念すべき初回!!

「若者の読書離れ」が進む令和ニッポン...
しかし湘南学園にはそれを一味違った方向から
食い止めようとする者達がいる!!
これは、教員も知らない生徒の「裏の姿」に
せまる、暴露系インタビューである。

～イメージを形にした漢たち～

- T 「Yobana 氏はいつから小説を書き始めた？
ちなみに僕は小 5 から」
- Y 「最近。元々中学のころから書こうとは思って
いたけどためらっていた」
- T 「なぜ？」
- Y 「自信がなかったから。でも、Tenji 氏が誘
ってきたので書き始めた。Tenji 氏は？」
- T 「僕は思い付き。なんとなくで書き始めて今も
続いている」
- Y 「いつかはオンラインで公開でしたいな」※1

～ジャンルも書き方も人それぞれ～

- Y 「どんな方法で書き始めた？俺はデバイス
でスタート」
- T 「原稿用紙から始めた。でも受験で打ち切
りになって、デバイス使えるようにな
ってから再開した」
- Y 「デバイスのほうが確実に楽だもんな。と
ころでジャンルはどんなの？」
- T 「ジャンル、というよりテーマだけど...
“戦争”。何かの番組で特集していたもの
を聞いて興味を持った」
- Y 「俺は 2 つ書いてて、1 つはよくある成り
上がり系。もう 1 つは楽園の守護者が主
人公のファンタジー系かな」

～ニッチな需要:ライターあるある～

- Y 「キャラの名前が決まらない」
- T 「確かに。一回“これだっ”ってなっても
後々見返したらいまいちだったり」
- Y 「似たような名前が増えちゃったりとか」
- T 「めっちゃある。ほかにも途中で
つじつまが合わなくなったりとか」
- Y 「あるある。最初のほうから設定が
180 度変わったりする」
- T 「そのせいで 6 万文字パーになった
んだけどな... (T_T)」
- Y 「俺もあらすじで矛盾したことあるわ」

～書くのって意外に大変なんだ y ～

- T 「結構、楽そうって思われることもある」
- Y 「まじか。結構しんどいと思うけどな」
- T 「あと (ライターどうしの) 人間関係とか...
やたらと自分で作ったキャラと戦わせよう
としてくるライターとかいるし」※2
- Y 「あー (察し) 確かに面倒だな。世界線自体が違
うわけだし、能力にも差が出るから」※3
- T 「リアル重視だから、バトルって言っても人がで
きる限界ぐらいのことしかできないし...」
- Y 「こっちもあんまり強くは設定してないからな」
- T 「頼むからやめてほしい」
- Y 「そういう目的じゃないんすよ」

大人のための注釈

- ※1 オンライン上の小説投稿サイト
- ※2 他作品の人物を拝借しコラボすること
- ※3 作品ごとの「次元」が違うので、同じ
世界観や設定を共有できない、という意味。